

かがわ里海大学2020 スキルアップ講座 『海ごみリーダー養成講座』

日時： 令和2年11月7日（土） 10:00-15:00

会場： 小豆島町『ふるさと村』

講師： 一般社団法人JEAN 小島あずさ氏

11月7日（土）、小豆島で『海ごみリーダー養成講座』を開催し、19名が受講しました。

本講座は、レジ袋の有料化でより多くの市民がプラスチックごみと環境について考えるようになった中、すぐにでも始められるビーチクリーンアップやモニタリング調査など海ごみを減らす活動を企画・開催できる”海ごみリーダー”を養成するための講座です。



午前の部では、世界的な海洋ごみの問題点、プラスチックの普及の歴史やごみになった時の問題点、マイクロプラスチックの基礎知識、私たちにできることについての解説のほか、現在、国内・海外の様々な企業が取り組んでいるプラスチックごみの削減事例について紹介がありました。また、ビーチクリーンアップなどのイベントを開催するにあたっての注意事項の説明やアドバイスもありました。



午後からはふるさと村のビーチに出て、実習形式で漂着ごみを収集しながらICC方式の海ごみ調査を行いました。

日ごろから清掃活動をしているため大変綺麗な海岸でしたが、少し前に風が強い日が続いた影響もあってか、目を凝らして見ていくと小さいごみがいくつか見つかりました。集めたごみを種類別にカウントすると、タバコの吸い殻・フィルターが一番多く、その次にガラスや陶器の破片、硬質プラスチック破片、プラスチックシートや袋の破片が見つかりました。

講座を通して参加者からは「マイクロプラスチックごみのことがよく分かった」「ごみが少ないビーチだったが、小さなごみに目を向けられた」といった声が上がりました。